

# JTU 日教組青年部 2008年12月 日

# 青年部ニュース 冬の2

文責 日教組青年部長 江藤創平

メールアドレス : eto\_sohei@jtu-net.or.jp

## 日教組青年部 活動者3ブロック学習会

### ●報告

11月29日(土) - 30日(日)に「Aブロック」の3ブロック学習会を開催しました。会場である神奈川県教育会館に、北海道・東北・関東ブロックより45人の青年層の仲間がとどいました。

#### ①全体会

日教組あいさつでは、清水書記次長より、情勢報告がありました。また、子どもたちとともに学ぶ姿勢の大切さを思い起こさせていただきました。

地元の神奈川高教組あいさつでは、園部委員長より、土地柄の紹介、確定交渉の状況報告がありました。また、自分たちのことを自分たちで考え、実行して欲しいとの青年層へのメッセージをいただきました。

#### ②学習会

「日教組の組織拡大のとりくみ」と題して、岩間日教組組織局長より、「チャレンジ21：第1次・第2次拡大計画」などに触れながら、日教組の組織拡大の歴史を踏まえて、青年層への期待を語っていただきました。

#### ③グループ討議 I (→)

参加者を出身単組別にフリーで7~8人にグルーピングして行いました。「各単組青年部年間のとりくみ」、「青年部役員、部員、未組の今の声(実態)」、「組織拡大に向けての課題及びその対策、組織拡大に向けて必要なこと」、「多忙の具体的原因」等について交流し、自分の単組との状況の違いを知ることで新たな視点でのものの見方をすることができました。



#### ④アクティビティ (→)

各グループでともに行動し、交流を深めるためにボウリングを行いました。また、ボウリング場まではグループごとの自由散策とした結果、それぞれの判断でそれぞれの行動を取り、主体的な行動様式が見られました。





### ⑤夕食交流会 (←)

グループでの平均スコアの順に、各グループにグループ討議、アクティビティ報告をしてもらいました。

マイクを「無茶振り」された参加者も、それぞれの個性を出したパフォーマンスで会場を盛り上げてくださいました。

### ⑥グループ討議Ⅱ・全体会 (二日目・→)

組織強化拡大に対する提言を話し合い、全体会で報告してもらいました。その中で、

「遊び心のある活動をしよう」

「CMやラジオでイメージアップをしよう」

「権利主張があたり前になる職場をつくろう」

「ブロック代表者会議を定期的を開こう」

「加入届を簡略化しよう」

『〇教組』と略すより〇教職員組合とさわやかに言おう」

「一番経費もかからず、効果のある運動である隣の仲間と話すことを実践しよう」

「自分たちの働き方を見つめなおし、やりすぎている仕事を減らそう」

「誰もが支えあって、参加できる組織体制に変えていこう」

などの提言がありました。



青年層が今の時代を今の感覚でとらえ、物事を判断し、主体的に運動をつくっていくことは、社会にとっても、これから増えてくる私たちの後輩にとってもためにも、本人にとっても大切なことです。

きちんと判断するために「対話」は重要です。そのために「つどう」ことが大事です。

現場は多忙化する一方で、声をかけることも遠慮しがちですが、必ずその人の為、子どものためになります。私たちが遠慮し、その人の学びのチャンスを奪うことはもったいないという感覚で、どんどん声をかけていきましょう。

## ●今後の日程

### 日教組青年部 第2回委員会

12月14日(日)に第2回の委員会を行います。委員会は各県で1人の代議員となっておりますので、県・高両教組ある場合は、話し合いの上、参加ください。

(当日議案を忘れずに)

その中で、「青年部教研(仮称)」のもちかたについても議論をしたいと考えています。教研活動は、子どもたちのためにも必要で、青年層に「本当にしたいことは何か」をたずねると、「教材研究する」、「子どもとあそぶ」という声が返ってきます。そのニーズに合った青年の教研を活性化するための会をみんなでつくりたいと考えています。そのために皆さんの建設的な議論・協力をお願いしたいと思います。